

自然と一緒に踊り出す子どもたち。なかまの絆を感じる一場面。水沢っ子の素敵な姿でした！

四日市市立水沢小学校

学校だより

令和8年10月21日 第33号

ふれあい



「響け応援 仲間の絆 最高最強の運動会」

～10月17日(土)全校 令和8年度水沢小学校運動会～



「響け応援 仲間の絆 最高最強の運動会」運営委員会の子どもたちが考えた今年の運動会のスローガンです。スローガンのとおり、水沢っ子は、自分たちの競技や演技もしっかりと最後までやり切るだけでなく、違う学年の競技への応援も素晴らしいものがありました。応援の力が、さらに一人ひとりの力を伸ばすことにつながりました。全校でのリズムダンスでは、他学年のダンスを一緒になって踊っている姿がとても微笑ましく、みんなで盛り上げよう、成功させようという気持ちが

表れていました。運動会を通して、勝負を楽しんだり、みんなで踊ることを楽しんだりしながら、なかまとともに運動することのおもしろさを味わうことができました。保護者の皆さま、地域の皆様には、朝早くから応援に駆けつけていただき、温かいご声援、大きな拍手、心も踊るような手拍子をいただき、ありがとうございました。また、ふれあい競技や水沢音頭への参加もありがとうございました。

【徒競走】



【団体競技】



【ふれあい種目】



【全校リズムダンス】



自然と声が出る体が動き出す応援団。それだけ、他の競技や演技を見ることを楽しむことができたのだと思います。自分たちの競技や演技、そして他学年の競技や演技を見ることを通して、なかまとの絆が一層、深まったことだと思います。5・6年生の係の皆さんのおかげで、運動会もスムーズに進みました。



無事、全日程を終了することができました。保護者の皆さまには、日々のお子様の体調管理や持ち物の準備にご協力いただくとともに、運動場の環境整備や当日の会場設営、片付け等で大変お世話になりました。後片付けには、応援に来ていただきました保護者の皆さまや地域の方々にお世話になり、とてもスムーズに終えることができました。保護者の皆さま、地域の方々が一堂に会する運動会。「最高の応援団」の皆様を支えられ、運動会を終えることができたことに感謝いたします。

(文責 岡本 浩樹)